

◆「経済倶楽部講演録」

バックナンバーのご案内

＊1月号 鈴木莊一「徳川慶喜の明治維新」 上野泰也「コロナ危機が長引くなかで内外経済・マーケットをどうみるか」 飯尾潤「総選挙後の岸田政権のゆくえ」 唐鎌大輔「欧州の政治・経済・金融情勢の展望」

＊12月号 小峰隆夫「コロナ危機下の日本経済の課題」 宮沢孝幸「新型コロナウィルスの正体と付き合い方」 大庭三枝「インド太平洋時代の国際連携と日本」 与良正男「衆院選後、政治はどうなる」

＊11月号 岡浩一朗「病を生む座りすぎ」 星浩「総選挙と政局の行方」 長尾年恭「南海トラフ巨大地震と富士山噴火」 富坂聰「米中対立時代の日中関係」

【編集後記】

発足当初こそ以前の人事やオミクロン株の水際対策で機敏な動きを見せた岸田政権ですが、通常国会での論戦では新味のまったくない答弁でいかにも凡庸さを露呈しています。何よりも看板の「新しい資本主義」のどこが新しいのか。出てきた論文の中には総花的な役人の作文としか思えず、まさしくタイトルル倒れです。

次号は藤原婦一氏「米中競合時代は世界をどう変えるのか」、柴生田晴四氏「経済倶楽部誕生とその時代」、吉川洋氏「日本経済の現状と課題」、古賀茂明氏「地に堕ちた日本の政治・行政の再生策」を掲載予定です。

東洋経済 **経済倶楽部講演録** (2022年2月号)

2022(令和4)年2月20日発行

本書内容の複写・複製・転記載・磁気媒体への入力はお断りします。

発行人 駒橋憲一 編集人 柴生田晴四

発行 東洋経済新報社
編集 一般社団法人 経済倶楽部

〒103-8345 東京都中央区日本橋本石町1-2-1 (東洋経済ビル9階)

電話 03-3270-0681 Fax 03-3270-0987

e-mail; keizaiclub@nifty.com

ホームページ <https://www.keizaiclub.or.jp>

印刷・製本 東港出版印刷

〈本誌は全国の経済倶楽部会員向けに刊行され、市販はいたしません〉